

大阪商業大学 広報入試課インターンシッププログラム

■各課・室取材

インターンシップに参加した5名の様子をレポートします！

キャリアサポート室 取材日：9/8(木)

キャリアサポート室で業務を行っているインターンシップ生に取材をさせていただきました。今日のお仕事は来客対応と学生スタッフ採用関連業務の二つです。後者はエクセルの表に数値を打ち込むお仕事だそうです。来客対応における名刺の置き方やお客様のお見送りなど、些細なこともマナーを意識して行わなくてはならないことが難しいとおっしゃっていました。しかし、セミナー開催一つ取っても裏にはたくさんの業務があること、それを支えているのが大学職員さんたちであると肌で感じられることがやりがいになるともお聞きしました。このお言葉を聞いて、取材している私もなんだか元気になりました。



学長企画室 取材日：9/9(金)

学長企画室では、インターン二日目のインターンシップ生取材しました。

学長企画室は大学の各課室の橋渡しや大学運営についての様々な分析などを行っていて、大学事務のまとめ役のような存在です。これまでのインターンシップ生のお仕事は学内のコロナ感染者に関する調査報告をHPにアップすることや、職員研修と学内セミナーの受講などとのことです。今日は、大学の長所と短所を分析して改善に役立てるための自己点検評価の資料作成のお手伝いをしているそうです。また、緊張のせいで上手に電話対応することができなかったとおっしゃっていました。これは私も実感していることで、インターン生が一番難しく感じることはビジネスマナーや正しい言葉遣いなど、職員さん方にとっては当たり前の部分なのかもしれません。



図書館事務室 取材日：9/9(金)

図書館事務室では、大阪商業大学在籍のインターンシップ生にお話をお伺いしました。

インターンシップ期間中の図書館事務室での主な業務は本を発注して番号を振ったり、納品書と受け入れた本が合っているかチェックしたりと本を管理することです。加えて、カウンター業務にも携わっていらっしゃるとのことでした。彼女は大阪商業大学の3回生で普段から頻繁に図書館を利用しているため、より一層貸し出しや返却をする側になることや裏側の業務をすることが新鮮で楽しいとおっしゃっていました。私も彼女のお話から「貸し出し前の図書をスライドさせるのは盗難防止ゲートに反応しないよう磁気をとるため」ということを知り、図書館での小さな疑問を解決することができました。



教務課 取材日：9/9(金)

本日3つ目の取材は、教務課でお話を伺いました。

教務課の業務は学生の履修や成績処理についての事務に加え、大学院に関することや備品の補充など多岐にわたり、学生生活を広く支えている課であるという印象を受けました。本日、インターンシップ生はまず「高校の時に思い描いていた大学像と現実のギャップ」というテーマで課内の方とディスカッションとプレゼンテーションをしたそうです。その後は翌日行われる大学院入試の会場設営と、4号館の教室の備品補充の業務をなさっていました。



庶務課 取材日：9/12(月)

今日は庶務課でお話を伺いました。

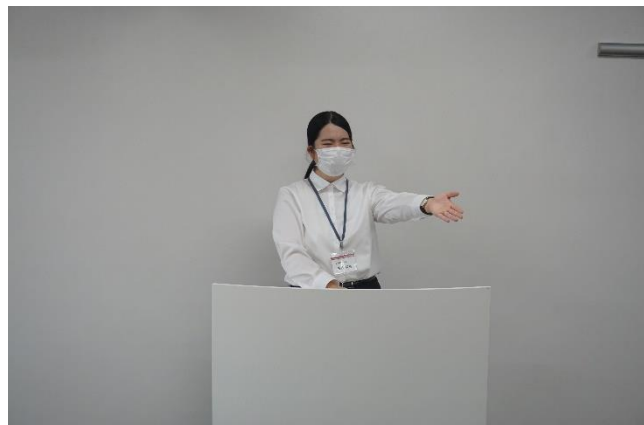
庶務課の業務は、大学の施設管理や校内警備など、大学全体に不備がないかを確認することや、学費や教職員の出張に関する伝票処理などの数字の管理など多岐にわたるそうです。インターンシップ生は今日、伝票処理の仕方や庶務課の事務内容を聞き、施設管理の一環として学生寮の木の伐採を手伝ったりしていたそうです。今回、大阪商業大学在籍の彼が回っている庶務課と学長企画室はどちらも学生に接することがない課室なので、普段の学生生活では一切接することがなかったため大変興味深いとおっしゃっていました。私も今回インタビューに回らせていただく中で、大学事務のお仕事の多様さに驚いております。



総合交流支援課 取材日：9/12(月)

本日2つ目の取材は総合交流支援課でお話を伺いました。

総合交流支援課の業務は国際交流や地域交流の推進、学内のビジネスアイデアコンテストの運営、起業家の方々を支援するリエゾンオフィスの運営など多岐にわたります。学生と地域、ビジネス、国際交流、スポーツなどをつなぐことが総合交流支援課の主なお仕事です。今回、インターンシップ生は大学で一番新しい校舎“リアクト”や課の説明を受けたのち、ビジネスアイデアコンテストの二次選考の設営、運営、参加者への事前説明などを行っていたそうです。ビジネスアイデアコンテストには学内から800ほどの応募があり、職員さんたちは学生に対して、このコンテストを将来へのきっかけにしてほしいという思いで毎年反省や改善をしながら運営なさっているそうです。



学術研究事務室 取材日：9/13(火)

学術研究事務室では2人のインターンシップ生にお話を伺いました。

学術研究事務室の業務の1つは学内にある谷岡記念館で谷岡学園や大阪の街、様々な玩具、河内地区の名産である綿の歴史などの展示品を管理することです。また、記念館自体も国の登録有形文化財に登録されています。お二人は今日、午前中に記念館の横で育てている綿の水やり、収穫、綿繰りを行っていました。そして午後からは記念館で保管されている河内木綿のリスト照合をしていたそうです。河内木綿はもう流通していない貴重なもので、河内木綿でできた布や着物が記念館には3000点ほど貯蔵されているとお聞きしました。記念館自体は古い建物なのですが、展示品を劣化させないためのライトやカーテンなど様々な工夫が施されているそうで、大阪商業大学在籍のインターンシップ生は「自分の大学についての知識がまた少し増えた」とおっしゃっていました。



課外活動支援課 取材日：9/13(火)

今日2つ目の取材は課外活動支援課でお話を伺いました。

課外活動支援課の業務は部活動の試合結果をHPにUPすることや部活動の部費や名簿、部員の入退部などを管理することなど、学生の課外活動全般にわたります。インターンシップ生は午前中にトレーナールーム、トレーニングルームの掃除と消毒をしたのちに体育館に置くスポットエアコンの稟議書を作成したそうです。午後はクラブ用紙や振込用紙の準備をなさっていました。彼女によると、午前中の稟議書作成の作業は大きなお金を動かすので文章を作成する際に非常に神経を使ったそうです。

